

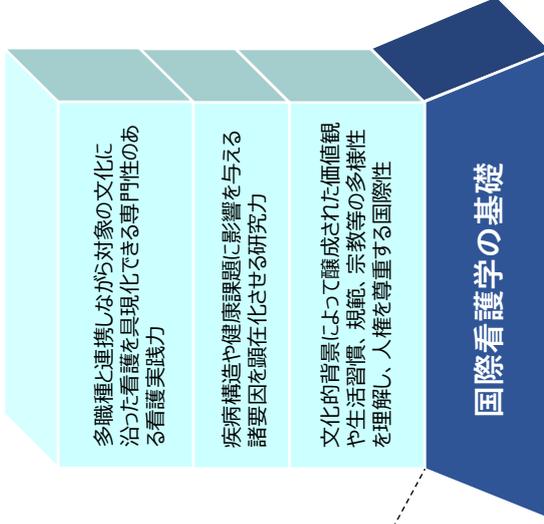
審査意見への対応を記載した書類

別紙目次

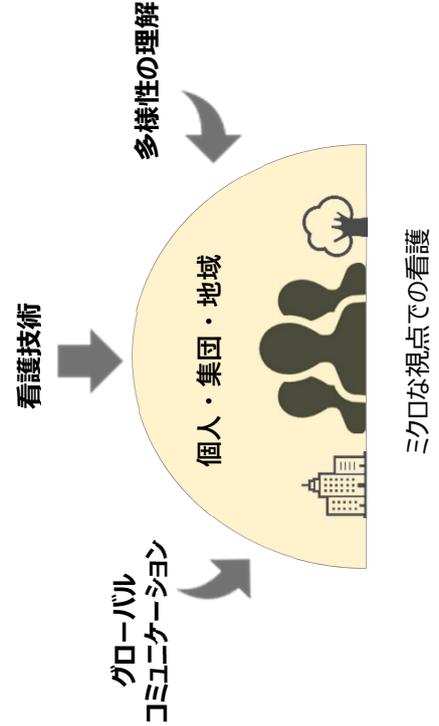
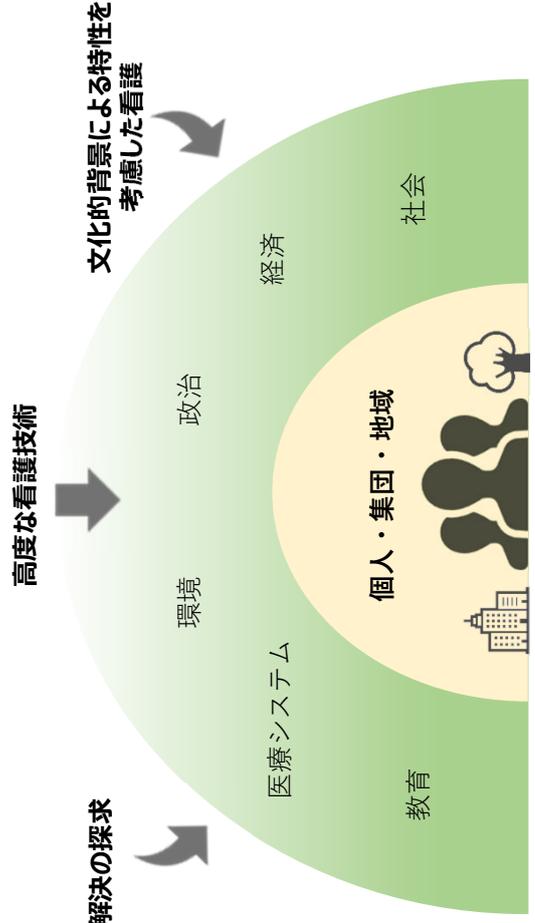
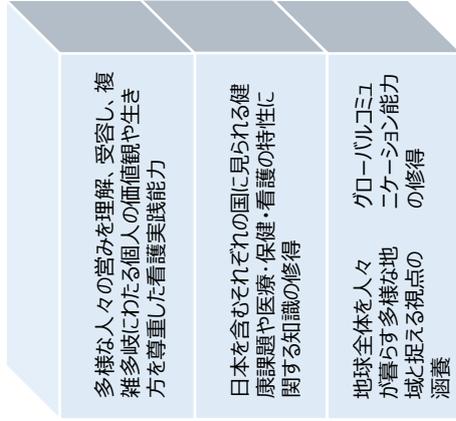
- 別紙1(【別添資料12】) 国際看護学部との比較
- 別紙2(【別添資料6】) 国際看護学研究科の3つのポリシー
- 別紙3(【別添資料8】) カリキュラムマップ(教育課程とディプロマ・ポリシーの関係)

国際看護学：個人・集団・地域がもつ異なる文化や多様性を理解・尊重し、それぞれがもつ文化に考慮した看護実践の学問

国際看護学研究科



国際看護学部



大手前大学大学院国際看護学研究科 カリキュラム・マップ
(教育課程とディプロマ・ポリシーの関係)

本研究科のディプロマ・ポリシー(DP)を達成するために、以下の体系的な教育課程の編成を行っている。
以下の各DP達成にとって◎：最も重要な科目、○：重要な科目を示す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	ディプロマ・ポリシー		
			① グローバル社会に暮らす個人・集団・地域がもつ多様性に対応でき、リーダーシップをもって多職種連携を図り、科学的エビデンスに基づく専門性のある看護実践や新たな健康支援システムの構築に取り組む能力を修得している。	② グローバル社会に暮らす個人・集団・地域に内在する健康課題を洞察し、科学的分析力や論理的思考力によって、様々な健康課題の解決に向けた看護を探究する研究力を修得している。	③ グローバル社会に内在する健康課題に影響を与える行政システム、政治、経済、自然環境、民族固有の文化や価値観等を包括的に理解した上で健康課題の解決策を探究し、創造性のある看護実践力を修得している。
共通科目	研究 科目 基盤	国際看護学特論	1前	◎	
		看護学研究方法特論	1前	○	◎
		国際看護研究特論	1前	○	◎
		保健データ解析特講	1前		◎
	研究 関連 連科目	ジェンダー学特論	1前	◎	
		公衆衛生学特論	1前	◎	◎
		健康栄養学特論	1後		◎
		医療人類学特論	1後	◎	◎
		デジタルヘルスケア特講	1前		◎
看護実践科学	門基 学盤 看護専	看護管理特論	1後	○	◎
		慢性・老年看護特論	1後	○	◎
		看護技術特論	1後		◎
	達生 学涯 看護発	小児・思春期健康支援特論	1後		◎
		プレコンセプションケア特論	1後	○	◎
		セクシュアリティ看護特論	1後	◎	◎
	域国 学際 看護地	地域在宅看護特論	1後	○	◎
		精神保健特論	1後	○	◎
		国際保健活動特論	1後	◎	◎
専門科目	公衆衛生看護実践科学	公衆衛生看護学特論	1前	○	◎
		公衆衛生看護実践特論	1前	◎	◎
		公衆衛生看護実践演習	1前		◎
		人口学特講	2後		◎
		保健統計論	1前	○	◎
		疫学特講	1前	○	◎
		ハイリスク事例支援論	1後	○	◎
		コミュニティネットワーク論	1後	○	◎
		地域ケアシステム論	1後	○	◎
		学校保健論	1後	◎	◎
		産業保健論	1後	◎	◎
		健康危機管理論	1後		◎
		グローバルコミュニティマネジメント論	2前	◎	◎
		保健医療福祉行政論	2前		◎
		公衆衛生看護学レビュー	2前		◎
		保健政策研究	2後	○	◎
		公衆衛生看護実習	2通	◎	◎
		グローバルコミュニティ実習	2通	◎	◎
助産実践科学	助産学	助産学特論	1前	◎	◎
		地域助産実習	1前	○	◎
		周産期学特論	1後		◎
		国際助産演習	1後	◎	◎
		周産期健康危機管理ケア論	1後	◎	◎
		助産診断技術学Ⅰ(分娩介助)	1通		◎
		助産診断技術学Ⅱ(継続ケア)	1通	○	◎
		助産診断技術学Ⅲ(健康診査と健康教育技法)	1通		◎
		助産研究レビュー	1通	◎	◎
		助産診断技術実習	1通		◎
		新生児・乳幼児ケア論	2前		◎
		助産管理論	2前	○	◎
開業助産実習	2通		◎		
科研特 目究別	看護研究演習	1通	◎	◎	
	看護特別研究	2通	○	◎	

大手前大学大学院国際看護学研究科 カリキュラム・マップ(教育課程とディプロマ・ポリシーの関係)

本研究科のディプロマ・ポリシー(DP)を達成するために、以下の体系的な教育課程の編成を行っている。
以下の各DP達成にとって◎：最も重要な科目、○：重要な科目を示す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	ディプロマ・ポリシー				
			① グローバル社会に暮らす多様性を有する個人や集団の健康課題およびニーズを理解する能力を修得している。	② グローバル社会の健康課題解決という社会的責任を自覚し、高度の職業的倫理観を持ち、多職種と連携して課題解決に取り組む態度を有する。	③ 科学的分析力や論理的思考により多様な健康課題の解決策を探索し、創造性のある提案ができる研究能力を修得している。	④ 多様なレベルの個人・集団・組織に対応できるコミュニケーション力を持ち、科学的エビデンスに基づく看護実践やシステムの構築に取り組む能力を修得している。	
共通科目	研究 目 基 盤	国際看護学特論	1前	◎			○
		看護学研究方法特論	1前		○	◎	
		国際看護研究特論	1前			○	◎
		保健データ解析特講	1前			◎	○
	研究 関 連 科 目	ジェンダー学特論	1前	○	◎		
		公衆衛生学特論	1前	○			◎
		健康栄養学特論	1後		◎		○
		医療人類学特論	1後	◎	○		
		デジタルヘルスケア特講	1前			○	◎
看護実践科学	門基 学看 盤護 専	看護管理特論	1後		○		◎
		慢性・老年看護特論	1後	◎			○
		看護技術特論	1後		○		◎
	達生 学看 涯護 発	小児・思春期健康支援特論	1後	◎		○	
		プレコンセプションケア特論	1後		○	◎	
		セクシュアリティ看護特論	1後	◎		○	
	域国 学看 際地	地域在宅看護特論	1後	◎			○
		精神保健特論	1後	○	◎		
		国際保健活動特論	1後		◎	○	
専門科目	公衆衛生看護実践科学	公衆衛生看護学特論	1前	◎			○
		公衆衛生看護実践特論	1前		○		◎
		公衆衛生看護実践演習	1前			○	◎
		人口学特講	2後		○	◎	
		保健統計論	1前	○		◎	
		疫学特講	1前	○		◎	
		ハイリスク事例支援論	1後		◎		○
		コミュニティネットワーク論	1後	○			◎
		地域ケアシステム論	1後		○		◎
		学校保健論	1後	◎	○		
		産業保健論	1後	◎	○		
		健康危機管理論	1後		◎	○	
		グローバルコミュニティマネジメント論	2前	○			◎
		保健医療福祉行政論	2前	○			◎
		公衆衛生看護学レビュー	2前			◎	○
		保健政策研究	2後		○		◎
公衆衛生看護実習	2通		◎		○		
グローバルコミュニティ実習	2通	○	◎				
助産実践科学	助産学	助産学特論	1前	◎	○		
		地域助産実習	1前	○	◎		
		周産期学特論	1後	○		◎	
		国際助産演習	1後	◎			○
		周産期健康危機管理ケア論	1後			○	◎
		助産診断技術学Ⅰ(分娩介助)	1通			◎	○
		助産診断技術学Ⅱ(継続ケア)	1通		◎		○
		助産診断技術学Ⅲ(健康診査と健康教育技法)	1通	○			◎
		助産研究レビュー	1通		○	◎	
		助産診断技術実習	1通		○		◎
		新生児・乳幼児ケア論	2前		◎	○	
		助産管理論	2前		○		◎
		開業助産実習	2通	◎	○		
		科研特 目 究 別		看護研究演習	1通		◎
看護特別研究	2通				◎	○	